



しも あ そう つな ば
下麻生綱場

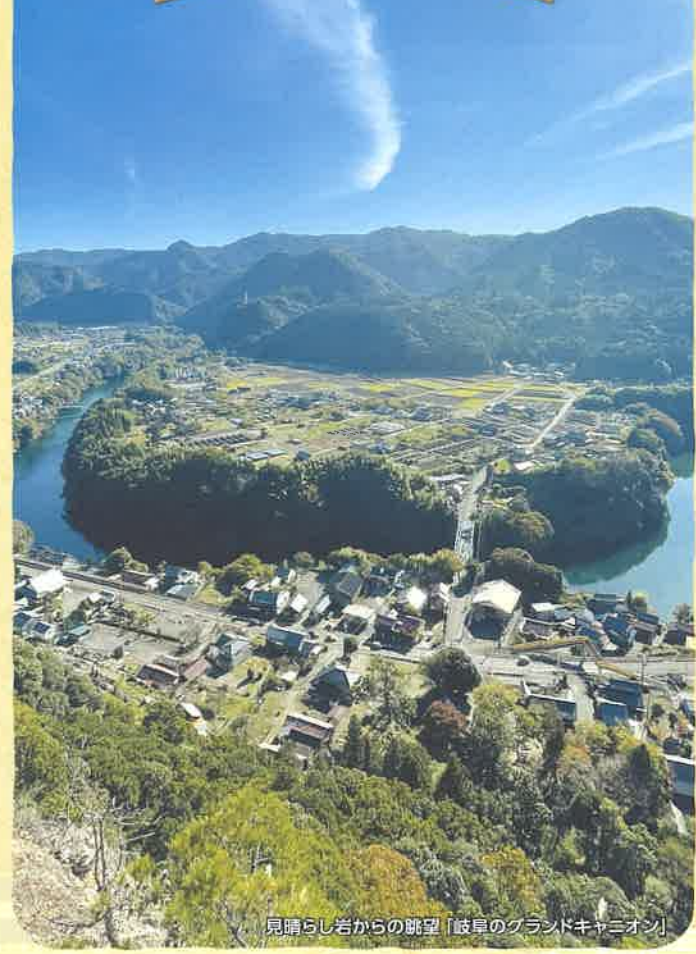


飛騨川流材のはじまりは、享祿元年（一五二八）という記録が最も古い。飛騨山中で伐採された木材は、谷川から大川へと、一本一本下麻生綱場まで流送されてきた。この綱場は川幅も広く平流であったことから、流材を止めるのに最適な場所であった。

木材は綱場を渡り組まれ、白鳥渡（名古屋）まで川を下ったが、激湍は年間二十五万本にもなった。ただ療傷時期としては、川の増水時を避けた毎年九月から、翌年三月までであった。

この綱場は明治以降、道路の改修、運送業の発達により、しだいに衰え、昭和になって高山線の開通、発電所ガムの建設により、姿を消していった。

遠見山、納古山周辺にはこんな史跡も



見晴らし岩からの眺望「岐阜のグランドキャニオン」

遠見山、納古山までのアクセス

自動車

- 名神高速道路を利用の場合(約50分)
小牧IC → 国道41号 → 川辺町
- 東海環状自動車道を利用の場合(約10分)
美濃加茂IC → 国道41号 → 川辺町



▲平和錦酒造前駐車場

鉄道

- JR名古屋駅 → JR岐阜駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山
- JR名古屋駅 → JR多治見駅 → JR美濃太田駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山
- 名鉄名古屋駅 → 名鉄新鵜沼駅 → JR鵜沼駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山

お問い合わせ先

川辺町役場 企画課 ☎0574-53-7213
〒509-0393 岐阜県加茂郡川辺町中川辺1518番地4



HP



Instagram



Facebook



X



このパンフレットは「明治安田生命保険相互会社」のご寄付により作成しました。



このパンフレットは「明治安田生命保険相互会社」のご寄付により作成しました。

遠見山・納古山 散策MAP

遠見山標高 272m・納古山標高 632.9m

お食事処等の情報はこちらのQRより、ホームページをご覧ください。



南天の滝

南天の滝は飛騨川支流の日後谷川にかかる落差約20mの直瀑です。かつて滝の周辺に南天が多く自生していたことからその名がつけられました。景行(けいこう)天皇の沐浴にちなんで「天子の滝」とも称されています。

新たに遠見山から納古山を繋ぐルートが整備され、既存の大牧谷ルートと併せ、納古山までの登山を楽しめるようになりました。
※それぞれのルートは納古山山頂まで片道2時間ほど要します、自身の体力に合わせ、余裕を持った登山を心がけてください。



納古山頂上



遠見山・下麻生城址



飛騨川と町が一望でき、標高は272m。昔は山頂に下麻生城がありました。(文献が少ないため、詳細は不明)



雑所 ▲岩登り

川辺町内には気軽な登山道から少しだけ本格的な登山道まで、登山初心者が楽しめるコースが各種整備されています。右記QRより、WEBサイトをぜひご覧ください。



川辺町駐車場から七宗町方面へ100m程進み、「うな勝」の駐車場に入り左折する。

※登山をされる方は、平和錦酒造前の川辺町駐車場をご利用ください。また、入山の際は自己責任を原則とし、ルールやマナーを守って登山をお楽しみください。